

シニアオリエンテーリング

あいちシニアオリエンテーリング愛好会 444-0856 愛知県岡崎市六名1丁目5-6

No.31 2026.7

あいちシニアオリエンテーリング愛好会のホームページ <https://www.mics.ne.jp/~ono511/senior.htm>

令和8年度第1回東海地区オリエンテーリングクラブ

連絡協議会を開催

令和8年7月4日 14時～16時30分

名古屋市南生涯学習センター

I 協議事項

1, 地域組織の維持・発展

5年たった都道府県協会は半減するという軽い発言もあったが、だれもそういう危惧を持ちながら、なかなか成果がでない状態が続いている。JOAの会費負担が大きいので都道府県協会の維持発展が難しい。競技者登録数に応じた会費負担を考えるべきだとか、休会制度を創設すべきという声も従来からあるが、JOA内での会員の平等な議決権を考慮すると、会費も平等でなければならないというのが一般的な考え方である。

財政の厳しいJOA会員の負担軽減のためには、助成金や支援金の形でバックアップを図るのがよいと考える。現在もそういう制度はあるが、さらなる制度改善が望まれる。JOA版の「給付付き税額控除」といったところでしようか。

つい最近開催したWSOCやJOA会員もいない県で開催し、すべてと言っていいほど多くのスタッフの長距離移動で旅費が莫大に膨れた全日本リレーは大きな赤字をJOAに強いている。参加者も大変な負担である。こういうばかげた企画は止めて、全日本リレーは関東から関西で開催すれば経費も削減できるし、参加者も増える。そして余剰金は会員の支援に充てるべきと思う。

一方、財政面での支援も大事だが、都道府県協会の維持発展には愛好者の維持増加の方がより重要である。今回、浜松OLCとして

出席いただいた静岡県協会の谷野会長から静岡県協会としての取り組みの一つとして、競技者登録を、県協会を通じて行っていることを上げていただいた。また、全日本リレーの選手選考に当たっては、競技者登録のふるさと登録をしていただいた方に積極的に声掛けし、仲間意識を強めているとの話があった。JOAは最近、競技者登録をJapan-0-entryに委託する形に変更したが、登録をしようとする者にとっては簡便になった一方、都道府県協会と競技者のつながりは薄れた。また、学生オリエンテーリング連盟をJOA会員に引き入れる際に交わしたことが、学連登録者は全員競技者登録、しかも登録料は無料ということにしたため、競技者登録者は増えたが、JOAの収入は減り、かつ都道府県協会と競技者のつながりが薄れた。都道府県協会を通じ、登録手続き行う元の競技者登録制度にすべきと思う。

また、指導者についても、都道府県協会とのつながりを深めるため、都道府県協会を経由して登録をする形態をとることが大事で、人材をしっかりと活用して欲しい。

すこし、オリエンテーリング教室を一つ止めても、こちらに手間をかけることにより、競技者とのつながりを深かまり、地域組織の活性化につながると思う。

2, 公認大会とランキングイベント

岐阜県で2025年秋に開催されたねりんピック関連公認大会と埼玉県で開催された

ランキングイベントが重なったため、参加者が減った JOA へ苦情を申し入れたもの。埼玉県で開催された大会が JOA 側からの依頼でランキング大会にしたのか、主催者からの申請を JOA が認めたものなのかは JOA へ聞かないとわかりませんが、少ない愛好者を奪い合っている悲しい現実の現れです。最終的には JOA の謝罪で終わったようです。私が推測するには公認大会は近年、非常に少なく、2025 年度は岐阜のこの大会のみ。ランキング大会も少なく、日程調整をする必要性を JOA は感じていない様子。再発防止のためには公認大会やランキング大会同士の間隔を規則化する必要があるのではと思って岐阜県協会に質問したが、あとから考えると却って、そういう格のある大会を減らすことにつながる恐れがあると思った。

3, JOA 理事会・総会について

JOA 総会での総会や理事会に関する様々な要望について、報告があった。

4, クラブ所有の資材有効活用

クラブ所有の資材を相互に利用し合って、新規購入経費を節約するとともに、貸出側には利用料収入を得ることを狙いとした制度を作る。各クラブに記入していただく書

式をあいちシニアオリエンテーリング愛好会の小野が作成し、各クラブに記入していただいたものを連絡協のホームページに掲載する。

また、中京 OC から、譲りたい資材リストが公開され、持参されたフラッグとビニールテープを三重県協会とあいちシニアオリエンテーリング愛好会が引き取った。

Ⅱ 事業報告・会計報告

令和 7 年度事業報告を土屋会長から、会計報告を吉村会計より行い。承認された。

Ⅲ 役員改選

会長に土屋晴彦さん、会計に吉村菜那美さん、書記に小池響さんを選任した。

Ⅳ イベント日程調整

各クラブから提示されたイベントについて、調整するものはなかった。

Ⅴ 次回東海クラブカップレー

あいちシニアオリエンテーリング愛好会以外の候補はなく、あいちシニアオリエンテーリング愛好会が受けることになった。

オリエンテーリングトレイン「防空緑地」

先月、遊水地を活用した広大な公園のオリエンテーリングトレインの紹介をしたが、その際、防空緑地の存在を知った。毎年 6 月、7 月は昭和 20 年 8 月 15 日の終戦に近く、空襲に関する話題も多くなる。そこで、太平洋戦争に関わる「防空緑地」を取り上げる。

防空緑地とは

1941 年（昭和 16 年）防空法によって指定

された緑地で都市に対する空襲被害が出た場合の避難場所や、延焼を防ぐ目的で作られた。

その結果、全国に 96 か所の小緑地（合計 483 ヘクタール）と 20 か所の大緑地（合計 2117 ヘクタール）ができた。

終戦後、防空法は廃止されたが、多くは 1946 年（昭和 21 年）に制定された特別都市

計画法に基づき緑地地域に指定され、都市の緑を保ちながら市街化を防ぐという意図が引き継がれました。

主な防空緑地

東京都 世田谷区 砧公園 板橋区城北中央公園 足立区 舎人公園

名古屋市 小幡緑地

横浜 保土ヶ谷公園 川崎 生田緑地
名古屋 牧ヶ野緑地、大高緑地 小幡緑地、庄内緑地、相合山

大阪 服部緑地 鶴見緑地、久宝寺緑地、大泉緑地 長居緑地
京都 宝ヶ池公園



名古屋市 小幡緑地



豊中市 服部緑地

マダニに注意 山に入るときは長そで、長ズボンで皮膚を露出しないようにしましょう。

主管大会 2027 年2月 14 日(日)または 3 月 21 日(日)

東海クラブカップリレー大会 愛知こどもの国で開催予定

7 月 24 日に中村さんと小野でこどもの国をこどもの国を訪問しフロンティア西尾の山本理事と打ち合わせを行いました。集合場所も快適な休憩所を推薦され、広々としたリレーゾーンも設営できそうです。コースはあ

さひが丘を中心に設定の見込みです。できるだけ、多くのオリエンティアの皆さんに参加いただけるようにしたいので、クラブ内外の方々からご提案をお願いいたします。

主催大会 西尾ハツ面オリエンテーリング大会



2026 年 12 月 20 日(日)

WMG2027

先日 WMG2027 のオリエンテーリングリハーサル大会が行われた。

思い返せば、2005 年の愛知県で行われた WOC の時は 3 年も前から東日本大会や CC7 などいくつかの事前大会が行われた。この事前大会の意義はなんだったか。多くのマップを作製し、経費も掛かったが、一部の人の利益だけになっていなかったか、疑問も残る。本番の運営のための予行演習のためなら、膨大な新たな地図も必要なく、関係者のみで本番の場所で一つ一つ確認を行うべきと思う。

愛知県では 9 月～10 月にアジア大会、アジアパラ大会が開催される。岡崎市など三河地域でもたくさんの競技が行われるが、アジア大会のためにプレ大会、リハーサル大会を行った、行うという話はない。

尚、WMG2027 関西のホームページを開いてみるとオリエンテーリングについてもかなりの情報が載っている。我々オリエンティアが良く使っている Web サイトにリンクしていただき、大会を盛り上げていきたいものである。(小野)